

広報第73号

ふくし

さと

福祉の里

発行：岩手県立福祉の里センター

〒022-0006

岩手県大船渡市立根町字田ノ上 30-20
にな おーふくし

電話(代表) 0192-27-0294

FAX 0192-27-4386



社会福祉従事者等専門研修会

講師に、岩手県レクリエーション協会の村上福導先生、今松旭先生を迎え、『3密に注意しながら参加者同士の交流が深まる福祉施設・地域活動で活用できるレクリエーション支援法』を学びました。

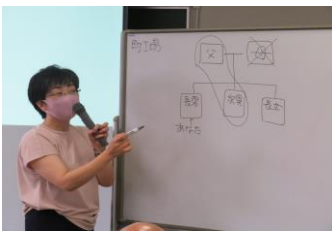
参加者からは、「レクリエーションへの参加意欲や姿勢が異なる為、どのようなことに興味をもってもらえそうなのか、施設を利用するにあたってどんなことを求められているのか考えさせられた。」と感想を頂きました。クラフト体験では「福祉施設で活用できるクラフト体験」として、「編み込みうちわ」を制作しました。色合いやデザインを考えながら指先を使用するため、施設の制作活動に取り入れたいとの声が多かったです。その他、ニュースポーツの体験も行い、参加者の交流も深まりリラックスした講習会となりました。参加者からは、「コロナの関係で、研修会の参加が初めてで、基礎研修もなるべく毎日現場で学びながら過ごしていました。研修会に参加してみて、悩んでいたレク活動の参考になることが多く、大変感謝している。」等、今後の業務に前向きな感想をたくさん頂きました。



気仙シニア大学

7月は、薬剤師の高木久子氏を講師を迎え、「ぴんぴんコロリを一緒に目指しましょう！」と題し、講義を行いました。生活習慣に関わる内容を中心に、日常生活の様々な心掛けが健康寿命を延ばすことに繋がることを学びました。「明日から実行したい」「改めて生活を見直す機会になった」などの感想を頂きました。8月の講義は、県の緊急事態宣言を受け中止としました。

9月は、株式会社谷地保険事務所から田中タカ子氏を講師を迎えました。「エンディングノート～これからの今を更に良く、悔いのない人生のために～」と題し、将来自分に万が一のことがあった時に備え何を記しておくべきか、ポイントごとに解説していただきました。受講生からは「年齢的にも興味・関心の高い内容だった」という感想を多く頂き、有意義な講義となりました。



サマースクール



気仙地域の他校児童との交流と親睦を図る目的で、地元の歴史や文化を学ぶ体験などを行っています。昨年は、新型コロナウイルスの影響で中止にしましたが、今年は、施設内で小学生同士や親子で楽しめる「謎解きゲーム」を開催しました。ひらめき、ものしり、間違い探し、なぞなぞ、チャレンジ、里センター謎解きの各部屋を設けて、部屋のテーマに合わせた問題を用意しました。制限時間50分で好きなテーマの部屋から回り謎解きに挑戦。イラストを見て答える問題やマッチ棒を使った問題、豆知識問題などペアで知恵を出し合って解いていました。謎解き終了後に答え合わせをして、参加者全員に、なぞとき認定カードを手渡しました。「いろんな問題があって楽しかった。」「また参加したい。」との感想を頂きました。

里内キャップ・ハンディ体験

大船渡第一中学校1学年より、「ハンディキャップを持った人の状況を疑似体験することで、ハンディキャップのある人の置かれている状況や環境、障がいに対する理解を深める」ことを目的として、福祉の里センターを会場にキャップ・ハンディ体験を実施しました。

1クラスの人数が多く体験用具の数が足りないことから、各クラスを2つに分けて、2日間で実施しました。

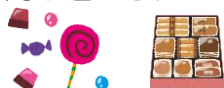
1日目は3組A、B、4組A、Bの4グループ、2日目は1組A、B、2組A、Bの4グループで4つの体験（点字・車いす・高齢者疑似体験・白杖）を順番に体験しました。

体験後の感想では、「困っている人がいたら、今回の体験を活かして社会貢献したいです。」「祖父母など身近にいる人から、街で困っている人まで荷物を持ってあげたり、介助してあげたいです。」などの声が聞かれました。



里内ニュースポーツ

毎週、第1・2・3木曜日の10時から12時まで、身障婦人部の方々が、ふれあいホールで心身のリフレッシュを目的に、ポッチャと卓球バレーを行っています。ポッチャは当センターで開催している大会に毎回参加し、協力していただいています。練習の合間には、持ち寄ったお菓子とお茶でおしゃべりの花が咲き、楽しい時間を過ごされているようです。



岩手県ポッチャ大会サン・リア杯

10月23日（土）福祉の里センターにて『岩手県ポッチャ大会第19回サン・リア杯（ペア戦）』が開催されました。今回は17チーム総勢36名の方々が参加されました。6つのリーグに分けてリーグ戦を行い、各リーグ1位が決勝トーナメントに進み、優勝を競いました。

日頃の練習の成果を発揮するとともに、交流と親睦が図られ、有意義な大会となりました。

- 【優勝】身障婦人部B（今野房子、村上芳一）
- 【準優勝】長洞A（後藤トメヨ、川原キヌ子）
- 【第3位】カメラアピンク（西村ナツ子、菅生洋子）



利用者の声

楊名時 太極拳 様

「利用目的」

・健康習慣に健康太極拳を取り入れるためのお稽古です。

「利用しての感想」

- ・明るく、暖かくお稽古しやすいお部屋です。
- ・換気管理がしっかりなされ、安心してお稽古できます。
- ・職員さんたちがいつも笑顔で暖かく対応して下さいます。
- ・お掃除が行き届いて綺麗です。

